

## きずな

学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、  
力強く生き抜く生徒の育成」

### 自分で考え 行動できる人であれ

今年度の西岳中学校の最重点事項は、「自分で考え、行動できる生徒の育成」です。これは、「自分で考え、行動できる力」が社会に出るから必ず要求されるものだからです。

学校で「教える」とときには、その内容について、「何も考えず」に受け入れてくれる生徒のほうが、教える側としては楽なのです。

「この問題は、この手順で解くのですよ」と教えたとき、そのまま「はい」といって覚えてくれれば教師はとても楽です。

でも、楽な道を選んではいけません。生徒が、「どうしてその手順になるのか？」

「こんな手順ではどうしていけないのか？」など疑問に思い、自分で考え、納得がいけば受け入れ、納得がいかなければ、納得がいくまで質問する。そういう学習を生徒にさせなくてはならないのです。言い換えれば、そういう「考える」生徒を育てなくてはならないのです。

「何も考えず」受け入れることは、前回書いた「素直」とは違います。「素直」の「な」は、「なるほど～」と相手の話から学ぼうとする心でした。「なるほど」と言うには、「納得すること」が必要です。相手の話している内容を理解し、しっかり腑に落ちているから「なるほど」というのです。

私たち大人は、子どもに対して教えすぎているのかもしれませんが。1から10まで、すべて教えようとしている気がします。

ところが、社会に出ると、他人は1から1

0まで教えてはくれません。せいぜい4ぐらいまで教えて、「後は分かるだろう」という対応になるのです。そしてできないと「こんなこともわからないのか」と言われてしまうのです。

子どもに対して、教えすぎない大人でありたいですね。そして、疑問を問いかけてくる子どもを褒めて、その疑問を一緒に解決してあげたいですね。



本校の生徒に、もう一度お願いしたいです。

「自分で考え、行動できる人であれ」

### HP ありがとうございます

本年度は、学校の様子はHPでお伝えしてきました。本校の日常の様子や、行事の様子など、その時々写真とともに見ていただくように努めてきました。(本校の松下教頭が、がんばってくれました。)

本年度はコロナ禍のため、地域の方々に学校にお招きする機会がめっきり少なくなってしまっています。そこで、HPを使うことで、生徒の姿を見ていただくこう考えたところです。時々動画もアップしています。生中継にもチャレンジし、SF(スポーツフェスタ)では失敗してしまいましたが、CF(カルチャーフェスタ)では無事成功することができました。本年度「GIGAスクール」として、学校が、教育にPC端末を利用することに取り組んできた一つの成果だと考えています。

まだまだコロナ禍が続いています。そんな中だからこそ、中学生の元気な姿をHPからご覧ください。

